

連絡先：自動車交通局安全技術部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111 内線 42353

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年3月1日

リコール届出番号	1832	リコール開始日	平成19年3月2日		
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 井巻 久一 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター</td> </tr> <tr> <td>TEL 0120-386-919</td> </tr> </table>			問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター	TEL 0120-386-919
問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター					
TEL 0120-386-919					
不具合の部位（部品名）	電気装置（バッテリーケーブル）				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	警察車両において、バッテリーケーブルを固定する樹脂バンドの耐熱性が不足しているため、原動機室内の熱影響により、当該バンドが破損することがある。そのため、バッテリーケーブルが垂れ下がり、排気マニホールドの遮熱板と干渉し、最悪の場合、当該ケーブルの被覆が溶け、短絡して火災に至るおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、当該樹脂バンドを対策品と交換し、金属固定金具を追加してバッテリーケーブルを車体へ固定する。また、バッテリーケーブルの被覆に損傷が認められる場合は、バッテリーケーブルに絶縁テープを巻いて補修する。				
不具合件数	13件	事故の有無	火災1件		
発見の動機	市場からの情報による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ユーザーを直接訪問して説明する又はダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：全ユーザーを把握しているため、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.1832のステッカーを貼付する。 				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	M-SREAV(改)	ボンゴ ブローニイ	SREAV-252031～SREAV-252066 平成2年1月29日～平成2年2月7日	19	大型バッテリー搭載車両のみ
	T-SREAV(改)		SREAV-400321～SREAV-400812 平成3年3月22日～平成4年1月31日	27	
	Z-SREAV(改) Z-SREAV		SREAV-500540～SREAV-700671 平成6年12月1日～平成10年11月28日	52	
	GB-SREAV		SREAV-650189～SREAV-700772 平成9年1月20日～平成11年3月25日	123	
	GE-SREAV		SREAV-700278～SREAV-700319 平成10年1月23日～平成10年1月30日	13	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対 象車の台数	備考
マツダ	KC-SR5AM	ボンゴ ブローニイ	SR5AM-101635～SR5AM-101892 平成10年9月24日～平成11年3月16日	32	大型バッ テリー搭載 車両のみ
	KG-SK56M		SK56M-100085～SK56M-200921 平成11年10月5日～平成14年1月29日	44	
	GE-SKE6V		SKE6V-100057～SKE6V-200577 平成11年10月27日～平成13年11月28日	6	
	TC-SKE6V		SKE6V-305056～SKE6V-305115 平成18年11月28日～平成19年1月31日	37	
	GA-SS88V	ボンゴ	SS88V-103073～SS88V-103150 平成8年9月25日	7	
	TC-SK82M		SK82M-300182～SK82M-300191 平成15年1月16日	2	
	(計12型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成2年1月29日～平成19年1月31日	(計362台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。